

平成27年6月24日

産業厚生委員会

阿久根市議会

1. 日 時 平成27年6月24日(水) 10時44分開会
11時05分閉会
2. 場 所 第1委員会室
3. 出席委員 仮屋園一徳委員長、白石純一副委員長、中面幸人委員、
野畑直委員、濱崎國治委員、牟田学委員、
岩崎健二委員、山田勝委員
- 4 事務局職員 議事係 大漣 昭裕
- 5 会議に付した事件
・所管調査について
- 6 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

産業厚生委員長(仮屋園委員)

ただいまから産業厚生委員会を開会します。

まず、はじめに本委員会の所管事務調査についてを議題とします。本委員会の所管事務調査について、委員から御意見を伺いたいと思います。

牟田学委員

私はですね、今回、今まで企業を阿久根に誘致するという話も出てまいりましたけれども、なかなか今の情勢では難しいところがあって、じゃあ、今、実際、事業をしている地元企業の育成についてですね、調査をしたいと思います。今、経営的にどういう状況か、また、いろんな先駆けて機械化をしている企業とかですね、そこ辺りを調査したいと思います。

もう一つ、今の阿久根の通り会についてですね、阿久根駅ができて、今度、市民交流センターができる。その核的なものだけでなく、阿久根駅を出て、降りて、通り会に入った時に、今の現状はどうか、通り会の現状、いろいろ調べた時にですね、全国でいろいろやっております。まちづくりと一緒に商業活動とかですね、実績のある例もあります。そういった関係で、行政として通り会に何ができないのか、そこ辺りをですね、先進地の事例を踏まえてですね、調査を行ったらどうかというのが私の意見です。

産業厚生委員長(仮屋園委員)

牟田委員の意見も含めてほかの委員から。

濱崎國治委員

通り会の活性化についてとかそういうことですか。

[牟田学委員「そういうことです」と発言あり。]

そういうことで、ちょっと事項をまとめたほうが。

牟田学委員

通り会のその活性化なんですけど、こういろいろあってですね、にぎわいあふれる商店街、アイデア商店街、まちづくりと一体となった商業活動ってちょっと調べたら3点ほどあるんですけど、その中で行政がかかわる。

[山田勝委員「牟田委員、だから商店街の活性化についてということ全部入ってくるのでは」と発言あり。]

はい、そういうことです。

それと、地元企業の育成について、以上です。

中面幸人委員

私はですね、農業行政について、集落営農組合、受託組合そういう組織づくりをですね、している先進地の調査をしたいと思っています。その理由といたしましてはですね、阿久根は農業が、漁業が基幹産業と言われている中で、高齢化が進んでですね、後継者もない状況にもう本当にここ5年、10年なってくると思います。

しかし、中山間事業なんかでですね、農地整備なんかを進めている段階なんですけれどもですね、その辺あたりを考えればですね、やはり、もう単一農家では必ずや耕作放棄地等がですね、出てきて農業のですね、機能をなくすことも懸念されますのでですね、そういう耕作放棄地をなくすため、そして農業のですね、今後を活性化していくためにですね、ぜひ組織づくりで、組織を作ってですね、共同で機械を利用したり、共同で作業したりとですね、そういう組織づくりをですね、ここ4、5年くらいの間に方向づけを私はすべきというふうに私は阿久根の場合は思っておりますので、そういう先進地視察をですね、勉強しながらですね、あるところではそういう組織づくりをして6次産業化へも進んだりしておりますのでですね、そういうのを調査をしたいと思いますので。

産業厚生委員長（仮屋園委員）

中面委員に確認をしますが、市内の現状でそういうところがあれば、そういった現状を知りたいということなのか、それともあとで言われた別のところの先進地、いわば、しっかりとその辺をやっているところをみたい、どちらのほうになりますか。

中面幸人委員

もう少し言わせてください。長々しゃべりましたけど、さっき言ったように、耕作放棄地を解消するためにも集落営農とか、受託組合みたいなそういう組織づくりをですね、阿久根もしなきゃならないと思っているので、今阿久根では瀬之浦地区に1組合がありますけれども、それ以外のほかの地区にですね、いわば（しがいいがい）の地区にもですね、調査に行つて勉強したいと思います。

濱崎國治委員

先進地調査というのはそれに付随してくるもので、だからさっきおっしゃったように、集落営農による農業振興についてとかそういうタイトルであれば、それを今度は進めるためにどうしても先進地を調査せにやいかんということになればそういうのも含まれてくるしですね、そんなほうがいいんじゃないですか。

山田勝委員

市内の現状を把握しないことには始まんわけじゃないですか、市内の。今、中面委員が言うように、脇本地区にはそういう営農グループがあります、組合がありますよ。私は折口地区でもつくっていいのではないかと思うし、山下、園田地区でもつくっていいというような場所があるので、そういう活動をしている人が現におりますよ、そういう活動をですね、だから市内の現状を確実に把握したのちにするとという形で進んでほしいな。

産業厚生委員長（仮屋園委員）

それではここで休会に入りたいと思います。

（休憩 10:51 ～ 11:00）

休憩前に引き続き委員会を開会いたします。

委員の意見をお伺いいたします。

中面幸人委員

農業行政について勉強いたしたいと思います。

牟田学委員

地元企業の育成と商店街の活性化について調査をしたいと思います。

白石純一委員

観光行政の運営について、特に宿泊施設の整備について勉強したいと思います。

岩崎健二委員

同じく、観光行政について、海を活用した観光行政についてをやっていただきたいと思ひます。

野畑直委員

道路、河川の危険箇所等の調査についてをお願いいたします。

中面幸人委員

ちょっと先ほどのですね、訂正というか、農業行政についてはちょっと範囲が広がりますので、農業行政の中でも集落営農についてということではしていただきたいと思ひます。

産業厚生委員長（仮屋園委員）

今、各委員からそれぞれ意見を出してもらいました。大方ですね、3つの議題にほとんどが入っていくと思うんですが、これから題については事務局との調整で今言われたのが全部入っていくというようなことで御理解していただければと思うんですが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者複数あり。〕

じゃあ、そのように調整をさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。
以上を調査項目とし、議長あて調査終了までの閉会中の継続審査申し出をいたしたいと思
いますがこれに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者複数あり。〕

御異議なしと認め、そのように決定しました。

なおこれらの調査に関する委員会の開催日は委員長に一任願ひたいと思いますがこれに御
異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者複数あり。〕

御異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次にその他ですが、委員の皆様から何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者複数あり。〕

なければ以上で産業厚生委員会を散会いたします。

(閉 会 11時05分)

産業厚生委員会委員長 仮屋園 一徳